

共創プラン ～これが今年のしごとです～

第7次別海町総合計画 愛称「みんなで つなぐ 実りある ふるさと 共創プラン」

町民の皆さまと行政の間で情報を共有することを目的に、町が重点的に行う事業やぜひ活用していただきたい制度等を広報5月号から広報7月号にかけて紹介します。

今月は教育・建設・防災対策分野のしごとを紹介します。

※町の予算は千円単位で編成されていますが、本記事では万円単位で表記しているため、1万円の差異が生じていることがあります。

社会教育 の推進

学校・家庭・地域連携協力推進事業

404万円

別海型コミュニティ・スクールを推進するため、学校と地域団体の連携を支援するコーディネーターを各中学校区に配置します。

また、学年や家庭の状況にかかわらず、さまざまな子どもたちが放課後等の時間を過ごすことができる居場所づくりを進めるため、地域の方々との協働により、尾岱沼地区放課後子ども教室を開設します。

問合せ／生涯学習課 生涯学習担当（内線3714）

学校教育 の充実

コミュニティ・スクール推進事業

60万円

地域一体となった教育活動を進めるため、8学区の学校運営協議会を中心として、別海型コミュニティ・スクールの取り組みを推進します。

※「コミュニティ・スクール」

地域や保護者の方々が学校運営に参画することで、多くの地域住民が学校教育の当事者となり、学校を応援するとともに、地域の活性化を目指す学校づくりを進める仕組みです。

問合せ／学務課 総務担当（内線3611）

北海道別海高等学校教育支援事業

4,291万円

町内唯一の高等学校である別海高等学校の普通科3学級の維持と酪農経営科生徒の増員につなげるため、別海高等学校を選択しやすい環境づくりを進めます。

<取り組み内容>

●寄宿施設等助成事業

別海高校の寄宿施設等を利用する生徒の保護者に対して、入居費の一部を助成します。また、別海高校の寄宿施設等を確保するため、設置者に対して、運営経費の一部を助成します。

●通学費助成事業

別海高校にバスで通学している生徒のうち、主たる居住地の最寄りのバス停留所から別海高校前バス停留所までの距離が4Km以上の生徒を対象に、バス通学費の全額を助成します。

●教育振興会補助事業

別海高校の教育の振興発展を支援する北海道別海高等学校教育振興会の運営費を補助します。

●通信衛星授業補助事業

生徒の学力増進を支援するため、スマートフォンやパソコンを使って自宅等で学習を行えるeラーニング講習の全生徒の受講料を補助します。

●外部指導者派遣事業

部活動の充実と活性化を図り、入学生徒の安定的な確保に寄与することを目的に、別海高等学校に部活動の外部指導者を派遣します。



別海高校寄宿施設（感染対策をしながらの食事風景）

●海外研修派遣費補助事業

視察や体験活動、交流を通じて国際感覚を身に付け、次代の地域指導者としての視野を広げるために海外研修を行う青少年に対して補助金を交付します。

●部活動等派遣費補助事業

全道大会、全国大会、根室管内以外で行われる地区予選大会に出場する生徒や引率者への派遣費補助を行います。(文化200万円・スポーツ350万円)

問合せ／学務課 総務担当 (内線3611)

外部指導者派遣事業 生涯学習課 社会体育担当 (内線3711)

海外研修派遣費補助事業 生涯学習課 生涯学習担当 (内線3713)

部活動等派遣費補助事業 生涯学習課 社会体育担当・生涯学習担当 (内線3711・3713)

生きる力アッププロジェクト事業

308万円



別海町NIE研修会

ふるさと別海を支える人材を育む教育を進めるため「ふるさと教育の推進」「学びの土台づくりとなる読書活動の推進とNIE(※)の取り組み」「教師力向上」に取り組めます。

「ふるさと教育の推進」では、昨年度から改訂を進めている社会科の副読本を製本し、児童生徒に配布することで、故郷に関心を持ち、誇りを持てるような教育を推進します。

また、これまで実施している読売新聞、こども新聞、北海道新聞とまなぶんの児童生徒への配布を引き続き行います。

さらに、読んでほしい本を各学校の代表児童生徒がプレゼンテーションする「ビブリオバトル」を実施します。

※NIEとは、Newspaper in Educationの略。学校などで新聞を教材として活用すること。

問合せ／学校教育課 学校教育・適正化等担当 (内線3511)

いじめ・不登校問題対策事業

823万円

本町在住の不登校児童生徒を対象に、集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的生活習慣の改善のための相談や適応指導等を行う教育支援センター「ふれあいの一む」を開設して、自立や学校生活への復帰に向けた支援を行います。

また「ふれあいの一む」では、児童生徒の指導上のさまざまな課題について、臨床心理士やスクールソーシャルワーカーなどと連携し、児童生徒に社会福祉的視点から適切な教育の場を提供します。

問合せ／学校教育課 教育支援担当 (内線3513)

Let's Challenge検定助成事業

179万円

子育て支援の充実(保護者負担の軽減)と町内児童生徒の自律的な学びを育成するため「漢字検定」「英語検定」「算数・数学検定」の検定料を助成します。

町内の小中学校に在籍する児童生徒を対象とし、1種類につき1回まで、1人最大3種類の受検に対し助成します。

問合せ／学校教育課 学校教育・適正化等担当 (内線3511)

小中学校記念事業

185万円

上風連小学校統合50周年記念事業と別海中央小学校開校100周年記念事業に対し、各学校の歩みを祝賀する行事等の円滑な実施を図り、補助金を交付します。

問合せ／学務課 総務担当 (内線3611)

青少年の
健全育成

友好都市少年少女ふれあいの翼交流事業

98万円

友好都市である枚方市の中学生と別海町の中学生が隔年で相互訪問を行い、交流することで、異なる自然や文化に触れ、自分のまちを見直す機会とし、次代の別海町を担う青少年の視野を広め、団体行動を通じた青少年の健全育成を図ります。

問合せ／生涯学習課 生涯学習担当 (内線3713)

地域文化 の振興

奥行地区文化財保存整備事業

516万円



旧奥行臼駅通所

旧奥行臼駅通所など、奥行地区にある3つの交通歴史遺産を史跡公園として整備し、まちづくりにつなげていくため、総合的な史跡公園整備構想を策定します。

問合せ／生涯学習課 文化財担当
(内線3712)

スポーツ の振興

町営ランニングコース・パークゴルフ場整備事業

3,000万円

施設の老朽化が進んでいることから、管理棟の外壁や内壁、構造体の全面的な改修を行い、施設的环境を整え利用者の健康増進を図ります。

問合せ／生涯学習課 社会体育担当 (内線3711)

市街地 整備

生涯学習センター整備事業

18億3,435万円

令和4年度からの供用開始を予定している「別海町生涯学習センター（みなくる）」について、令和元年度から3カ年で建設工事を進めており、本年度、建物本体が完成します。

また、令和3年度から2カ年で進める外構工事の1年目として、北側駐車場の整備を実施します。

問合せ／生涯学習センター建設準備室 (内線3311)

特定防衛施設周辺整備調整交付金事業 生涯学習センター備品購入事業

1億2,718万円

令和4年度からの供用開始を予定している「別海町生涯学習センター（みなくる）」で使用する備品等について、令和4年度までの2年間で整備を進めます。

問合せ／生涯学習センター建設準備室 (内線3311)

住宅・宅地 の整備

別海町不良空家等除却費補助金

500万円

町民と地域の安全や安心の確保と生活環境の向上を図るため、適切に維持管理されていない、老朽化が著しい不良空家等の除却費用の一部を補助します。

<対象となる住宅> 住宅地区改良法第2条第4項に規定する不良住宅に該当するもの

※この補助金は調査を行った上で、不良空家に該当する場合に補助します。

<補助金額> 除却工事費の5分の4以内の額（限度額100万円）

問合せ／建築住宅課 住宅担当 (内線3313・3314)

別海町既存住宅耐震診断等費用補助金

335万円

町内における建築物の耐震性の向上を図るため、昭和56年5月31日以前に着工された戸建て住宅、長屋等の耐震診断等に対する費用の一部を補助します。

<対象となる費用> 耐震診断、補強設計、耐震改修工事、建て替え工事、解体工事

<補助金額> 各項目ごとに補助金額が異なります。詳しくは、下記担当へお問い合わせください。

問合せ／建築住宅課 建築担当 (内線3311・3312)



町道維持補修事業 町道等維持補修委託

2億4,550万円

町道等の歩行者や車両の通行に支障がないよう、補修、除草、防雪柵設置・解体等を行います。

問合せ／管理課 管理・維持担当
(内線3111・3114)

基盤整備促進事業

2億4,310万円

農道の改良舗装工事を行います。

- ・大成55線地区（大成）改良163m、舗装313m
- ・大成53線地区（大成）改良320m、舗装280m
- ・北栄西地区（泉川）改良400m、舗装600m
- ・根室中部7号支線地区（上風連）改良舗装206m
- ・光進北地区（泉川）測量調査設計 500m

問合せ／事業課 道路担当（内線3213・3216）



未舗装道路の改良舗装工事

社会資本整備総合交付金事業

3億3,201万円

■道路整備 町道の舗装修繕と路肩の拡幅工事を行います。

- ・本別誘導線（大成）舗装修繕748m
- ・根室中部15号幹線（別海）調査設計440m

■別海町管内防雪対策事業 防雪柵の設置工事を行います。

- ・西春別65線（西春別）防雪柵設置 105m

■橋梁長寿命化修繕事業 橋梁の補修工事と点検を行います。

問合せ／事業課 道路担当（内線3213・3216）

臨時町道整備事業

1億170万円

市街地の改良舗装工事を行います。

- ・尾岱沼潮見町団地北1丁目線外2（尾岱沼）改良舗装215m

町道の舗装修繕工事を行います。

- ・上春別原野54線（本別）舗装修繕700m

問合せ／事業課 道路担当（内線3213・3216）

特定防衛施設周辺整備調整交付金事業 道路整備

7,895万円

市街地道路の改良舗装工事を行います。

- ・町道別海川上町1条通南線（別海）改良舗装130m、用地確定測量
- ・町道上西別地区幹線（別海）歩道整備575m
- ・市街地道路改良舗装工事調査設計

問合せ／事業課 建設担当（内線3215・3218）

防衛施設周辺道路整備事業

4億3,419万円

郊外地道路の改良舗装工事を行います。

- ・根室中部3号主要幹線（別海）改良舗装650m
- ・中西別上風連線（中西別）改良舗装817m

問合せ／事業課 建設担当（内線3215・3218）

道営農道整備事業（通作条件整備・農道整備特別対策）

1億4,976万円

農道の改良舗装工事と防雪柵等の設置を行います。（事業主体 北海道）

- ・南1号第2地区（上春別・西春別）防雪柵115m、ガードレール344m
- ・北矢白別地区（別海）舗装1,500m
- ・開南地区（上風連）改良280m、舗装500m
- ・北栄地区（西春別）改良200m、^{かんきょ}函渠工1箇所
- ・上風連北地区（上風連）改良180m、舗装10m
- ・大成零号地区（上春別）用地確定測量
- ・奥行西地区（奥行）実施設計
- ・北中西別地区（中西別）改良1,598m

問合せ／事業課 計画調整担当（内線3214・3217）

防災対策の推進

土砂災害警戒区域対策事業

5,023万円

土砂災害警戒区域に指定されている中春別東町の町有地について、周辺住民の安全確保のため、土砂災害警戒区域指定解除に向け、2カ年にわたり山を全て削る対策を行います。本年度は、対策工事（2年目）を行います。

問合せ／財政課 契約管財担当
（内線2315）



土砂災害警戒区域現況

コミュニティFM放送通信施設整備事業

815万円

町民生活に密着した地域情報や、災害時における迅速かつ適切な情報の提供手段を確保するため、町内一円でコミュニティFM放送が聴取できるよう、放送通信施設等を整備します。

本年度は、実施設計を行います。

問合せ／防災交通課 防災・交通担当（内線2116・2117）

防災ハザードマップ作成事業

518万円

自助、共助の防災意識を向上させ、災害時に向けた事前の備えを働きかけるため、津波や風水害、指定避難所等の防災情報を整理した、外国語対応の防災ハザードマップ（冊子・WEB版）を作成します。

問合せ／防災交通課 防災・交通担当（内線2116・2117）

自主防災組織育成事業

119万円

町内会をはじめとする自主防災組織の組織率向上と育成・支援のため、地域の防災訓練や研修会、災害用備蓄資機材の購入等に対して補助金を交付します。

＜対象者＞ 地域の自主防災組織、町内会等

＜対象事業＞ 防災訓練や研修会等の実施、災害用備蓄資機材等の購入 など

問合せ／防災交通課 防災・交通担当（内線2116・2117）

防災行政無線等整備事業

1,878万円

災害時に防災・減災情報伝達手段の主軸の一つとなる移動系防災行政無線を電波法の新基準に沿った機器に更新します。

問合せ／防災交通課 防災・交通担当（内線2116・2117）